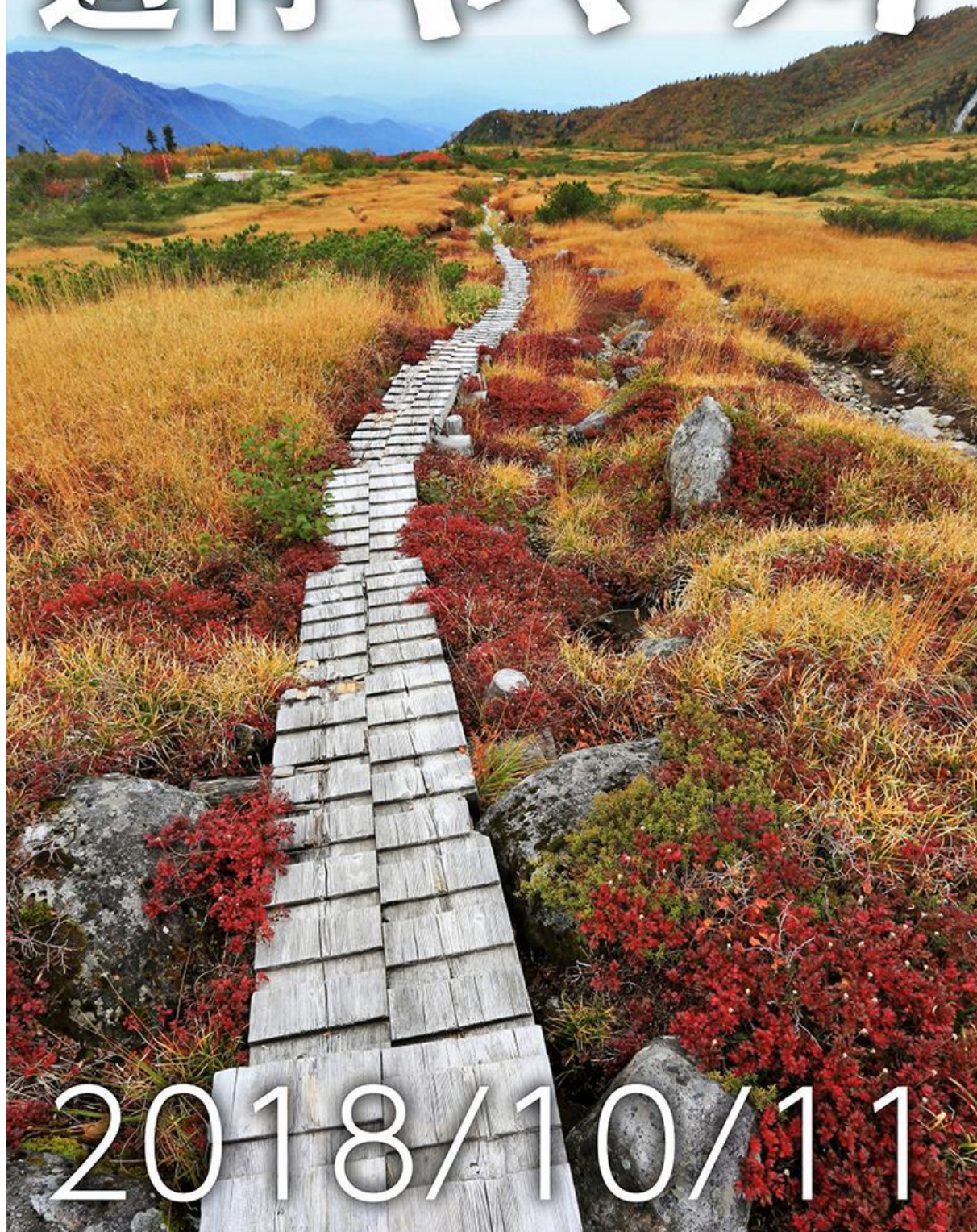


週刊ヤマケイ



2018/10/11

『山と溪谷』11月号

近くて気軽にいける山々の魅力を満載

1946年11月26日第三種郵便物認可
2018年11月1日発行 (通巻1003号)

山と溪谷

2018
November
11

四季をとおして歩きたい

東京周辺 再発見

近くて気軽にいける山でも、手つかずの豊かな自然が残り、思いがけない風景の発見や、動植物との出会いがあります。

の山 100

[別冊付録]
登山バス時刻表
関東周辺
2018-19
登山バス時刻表

奥多摩
奥武蔵・秩父
奥秩父・甲府周辺
高尾・道志
丹沢
尾瀬・谷川岳・奥日光
八ヶ岳・霧ヶ峰

[綴じ込み付録]
丹沢・大山
安全登山マップ

[第2特集]
京都・大阪・兵庫・
滋賀・奈良・和歌山
西の山をめぐる
山旅トレッキング
案内

日帰りでも歩く関西の山を、入下山前後の立ち寄りスポット、温泉情報と併せて紹介します。

今月号の特集は「再発見 東京周辺の山100」。知っているようで知らなかった東京周辺の山々を「再発見」をキーワードに紹介します。再発見のテーマは5つ。「人気の山の再発見」「展望の山の再発見」「豊かな自然の山の再発見」「歴史と信仰の山の再発見」そして「岩の山の再発見」です。誰でも知っているあの山も、少し視点を変えると新しいよさに気づくもの。四季をとおして歩きたくなる、そんな山をぜひこの特集で見つけてください。

第2特集は「西の山をめぐる山旅トレッキング案内」。日帰りで歩く関西の山を、入下山前後の立ち寄りスポット、温泉情報とあわせて紹介します。



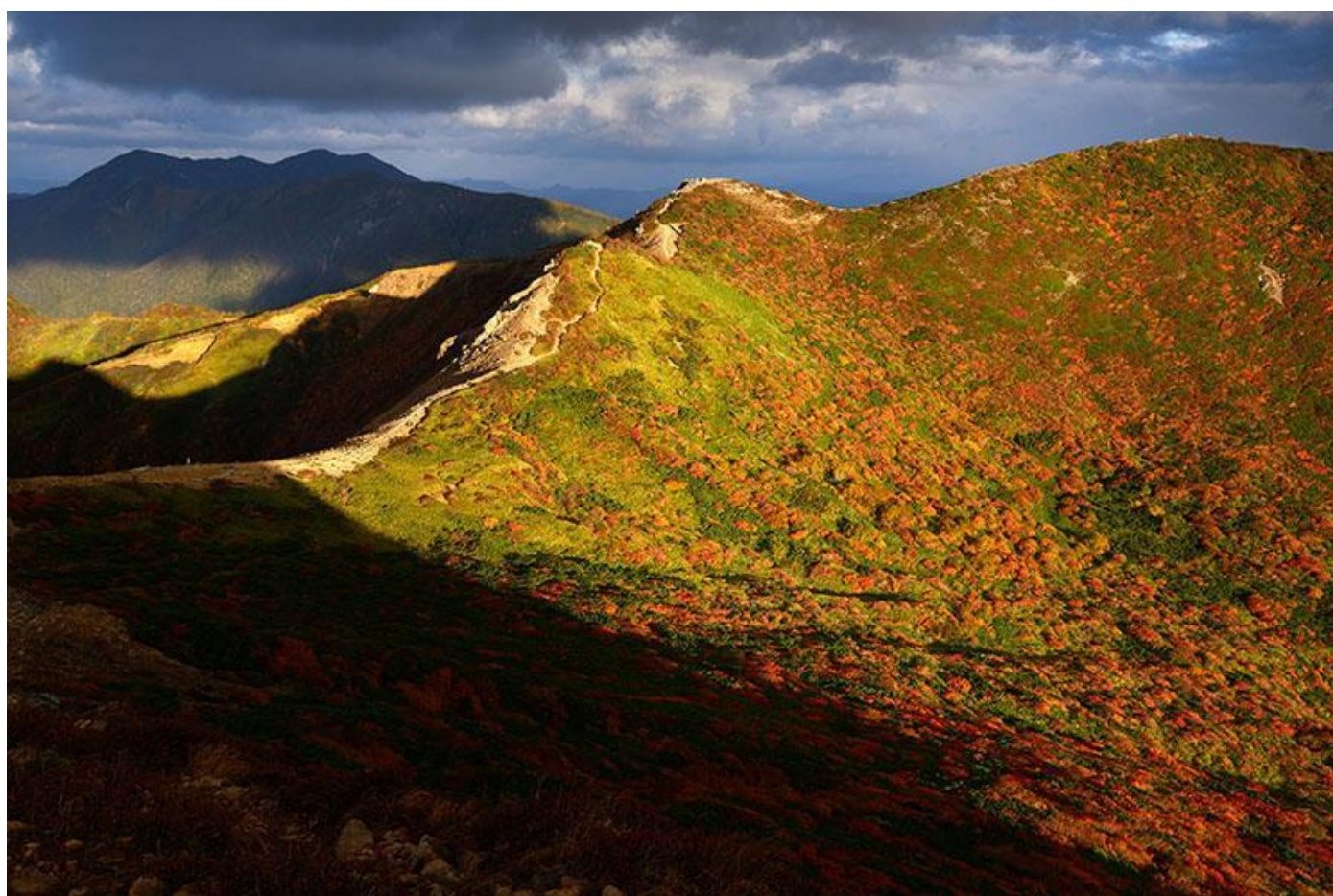
週刊ヤマケイ

登山地情報



那須連山・朝日岳、三本槍岳

紅葉真っ盛りの那須連山



朝日岳から三本槍岳へ続く稜線付近の紅葉(写真＝小瀬村 茂)



熊見曾根から茶臼岳を展望(写真=小瀬村 茂)

10月2日、晴れ

那須高原の最終地点にある県営無料駐車場から那須連山の朝日岳、三本槍岳を往復しました。一部に急な岩場があるものの登山道は非常によく整備されており、初心者でも気軽に山頂に立つことができます。ところが、台風24号通過後、日本海側に残った低気圧の影響を受け猛烈な風に難儀しました。

駐車場脇から、まずは朝日岳への分岐点である峰の茶屋跡避難小屋を目指します。はじめは緩い山の東斜面を登りますが、避難小屋の先からは岩稜の登山道に変わります。ここは普段も風が強い所ですが、強烈な西風で岩場では鎖をたよりにやっとの思いで山頂に着きました。

朝日岳は標高1896m、関東北部を一望できる素晴らしい岩稜のピークです。岩陰で風を避けながら山頂で日の出を迎えました。台風一過の秋晴れで、陽が指し始めるにつれ山肌を染める紅葉は一段と色味を増し、稜線下部の姥ヶ平方面まで続いています。丈の低い樹木ばかりのためか強い風にも落葉せず、紅葉は今がちょうど見頃でした。

朝日岳をあとにして、熊見曾根分岐、1900m峰、清水平を経て次の三本槍岳に向かいます。ここからは活火山特有の姿を見せる茶臼岳を終始眺めながら、快適な天空のハイキングロードになります。尾根歩きのルートのため景色が良く、雲間からさす太陽がスポットライトのように周辺の山々を照らしていました。眺望を楽しみながら1時間ほどで三本槍岳に到着しました。

下山後、駐車場に戻ると駐車場は満杯で、あふれた車が路上に連なっていました。さらにそのすぐ下部にある那須ロープウェイの駐車場も入口で車が列をなした状態で、秋のハイシーズンとは言え、平日にもかかわらずの混雑ぶりに感心しながら帰途につきました。

(文=小瀬村茂/山岳写真工房)

参考書籍

分県登山ガイド『栃木県の山』

<https://www.yamakei.co.jp/products/2815020380.html> (紙版)

<https://www.yamakei.co.jp/products/2818120408.html> (電子書籍版)